

NDE国際会議を横浜で開催



オープニングセレモニーの様子



宮健三組織委員会委員長の挨拶

当協会及び日本保全学会は、平成21年5月12～14日に横浜ロイヤルパークホテルにおいて第7回NDE国際会議を開催いたしました。

このNDE国際会議は、機器の構造健全性評価にNDEがどれだけ寄与できるかという観点を主眼にして、深化したNDE手法やNDEの実機への適用およびNDEの性能評価等についての議論を行うと共に、専門家の国際的な技術交流を通じてNDEの発展に貢献するものです。世界各国の原子力機器及び压力容器の非破壊評価に関する専門家が一堂に会して最新の技術動向について議論する場となっており、新しい非破壊技術や、計算モデルの実証、実機への適用事例などが報告されました。

5月12日のオープニングセレモニーでは日本組織委員会委員長の宮健三日本保全学会会長が挨拶され、運営委員会委員長の当協会NDEセンター所長山口篤憲が歓迎の言葉を述べました。会議には欧州、北米、アジア各国より260名を超える研究者等が参加し、160件に及ぶ研究発表等が各セッションに分かれ三日間にわたり行われ、活発な議論が交わされました。

さらに専門家同士の国際的な技術交流も行われると共に、世界各国の原子力関連のメーカー等による各種検査機器等の展示会も同会場にて同時開催されました。



壇上の国際組織委員会委員



検査機器等展示会の様子